



































## ステータスランプ/予約/お知らせランプ

名称	ランプの表示		機能説明
ステータス ランプ	緑色	点灯	通常状態です。
		点滅	ファームウェア更新中です。
	青色	点灯	映像の視聴中です。
	白色	点灯	初期化中です。 (予約/お知らせランプも白が点灯します)
		点滅	スタンバイ状態です。
	赤色	点灯	ファームウェア更新中です。
		点滅	フラッシュメモリに書き込み中です。
桃色	点滅	予約/お知らせランプが消灯している場合は、通信エラーです。 裏表紙に記載の弊社サポート窓口までお問い合わせください。 予約/お知らせランプ(桃色点滅)と交互に点滅している場合は、機器故障が発生しています。 裏表紙に記載の弊社サポート窓口までお問い合わせください。	
予約/お知らせ ランプ	—	消灯	予約、お知らせはありません。
	青色	点灯	予約があります。
	緑色	点灯	お知らせがあります。 予約がある場合でも、お知らせの通知が優先されます。
	桃色	点滅	機器故障が発生しています。 裏表紙に記載の弊社サポート窓口までお問い合わせください。



ステータスランプが点滅(緑/赤/橙色)しているときは主電源を切らないでください。



予約/お知らせランプは、予約とお知らせの両方がある場合は、緑色点灯となります。











## 1-5 本商品の接続

本商品と各周辺機器を接続します。

周辺機器との接続は、ご利用されるサービスにより異なります。

サービス	参照
フレッツ 光ネクスト、Bフレッツ (NTT 東日本エリア、NTT 西日本エリア)	p. 24
フレッツ・光プレミアム (NTT 西日本エリア)	p. 25



接続時には各ケーブルのコネクタ部の向きに注意してください。  
無理に接続しようとするると破損する恐れがあります。

また、本商品に USB ハードディスクを接続することで、以下の番組を録画できます。(p p. 25、35、95)

- テレビサービス
- 地上デジタル放送
- BS デジタル放送



USB ハードディスクは、「3 ひかりTVご利用の準備」(p p. 66)が終了してから接続してください。



本商品に接続した USB ハードディスクへ、以下の番組は録画できません。

- 録画禁止の番組
- ビデオサービス (NHK オンデマンドを含む)
- カラオケサービス
- 当社が録画禁止と指定するもの

また、本商品でUSBハードディスクに録画した番組を別のUSBハードディスクや、DVDなどのメディアにコピー/移動することはできません。

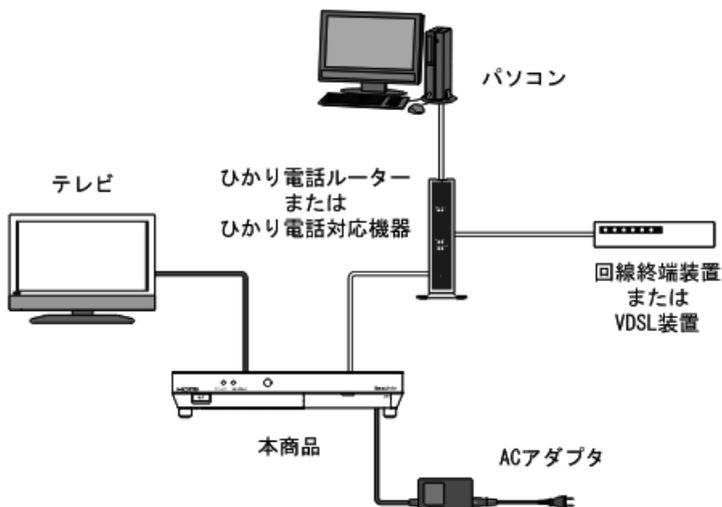
## 1-5-1 全体構成

ここでは全体構成について説明をします。

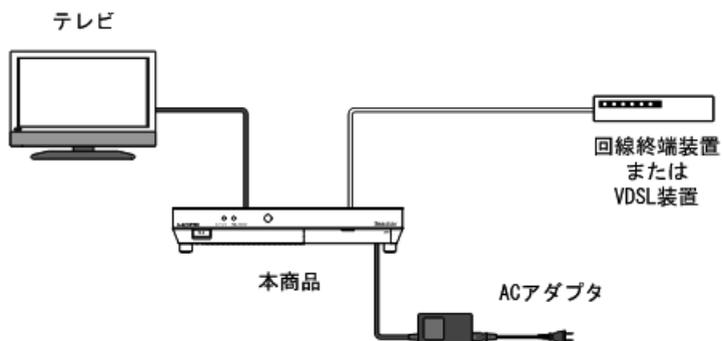
各機器の接続方法については「1-5-2 接続手順」(p p. 26)および、各周辺機器の取扱説明書をご参照ください。

### フレッツ 光ネクスト、Bフレッツご利用の場合

#### ●配線パターン1

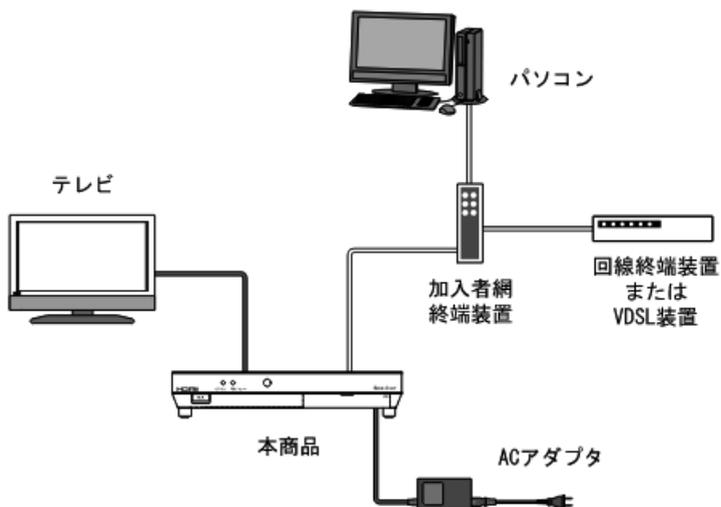


#### ●配線パターン2



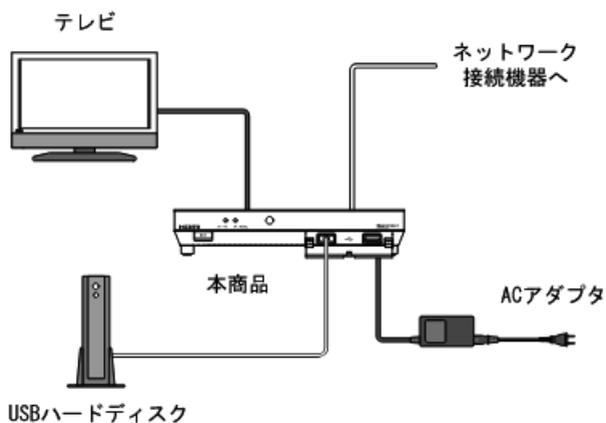
---

フレッツ・光プレミアムご利用の場合



---

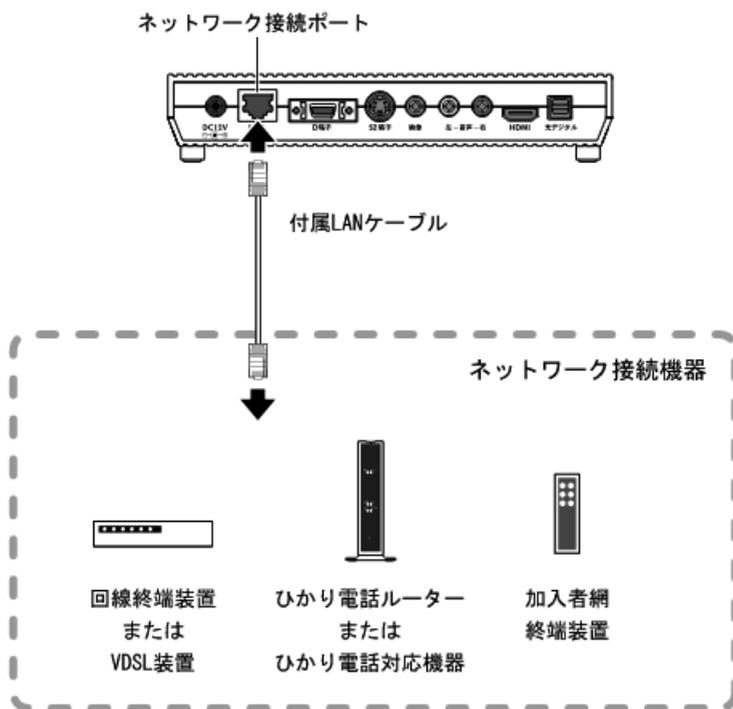
USB ハードディスクご利用の場合



## 1-5-2 接続手順

- 1 本商品のネットワーク接続ポートとネットワーク接続機器を、付属 LAN ケーブルで接続します。

付属 LAN ケーブルは、ご使用の環境に合わせ、1m または 10m をご利用ください。



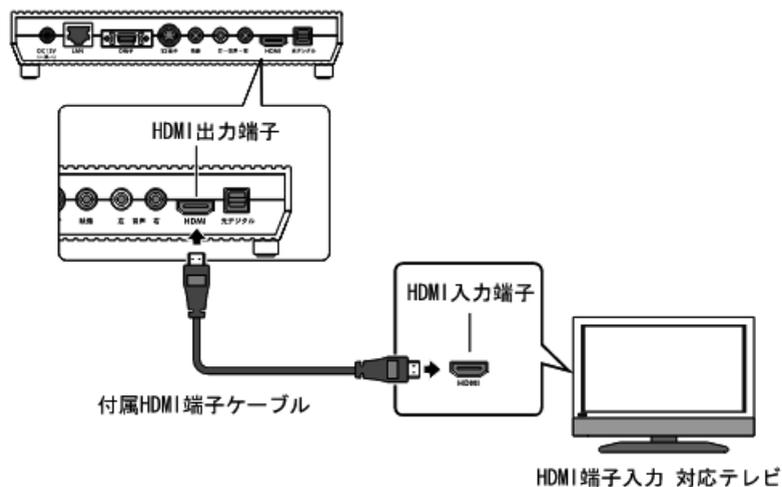
- Memo**
- ・ネットワーク接続機器は、ご利用になるサービスや地域によって異なります。ご利用のサービス内容を確認してネットワーク接続機器に接続してください。
  - ・本商品に接続できるネットワーク接続機器については、裏表紙に記載の弊社サポート窓口までお問い合わせください。



## 付属 HDMI 端子ケーブルによる接続

付属の HDMI 端子ケーブルを使い、HDMI 端子入力対応のテレビと接続してください。

**Memo** HDMI端子ケーブルは映像データと音声データを同時に出力できます。別途音声接続をする必要はありません。



- ・ HDMI端子ケーブルの接続方向には向きがあります。誤った向きのまま無理に接続しようとすると、HDMI出力端子が破損する恐れがあります。
- ・ 主電源を入れた状態でHDMI端子ケーブルを抜き差ししないでください。
- ・ テレビの電源を入れたあとに本商品の主電源を入れてください。  
先に本商品の主電源を入れると、映像が映らなくなったり、正しく映らない場合があります。

**Memo** 本商品のHDMI出力端子は、テレビなどのHDMI入力端子と接続できます。DVIデジタル入力端子と接続したときは、正常な映像が表示されない、または、映像自体が映らない場合があります。



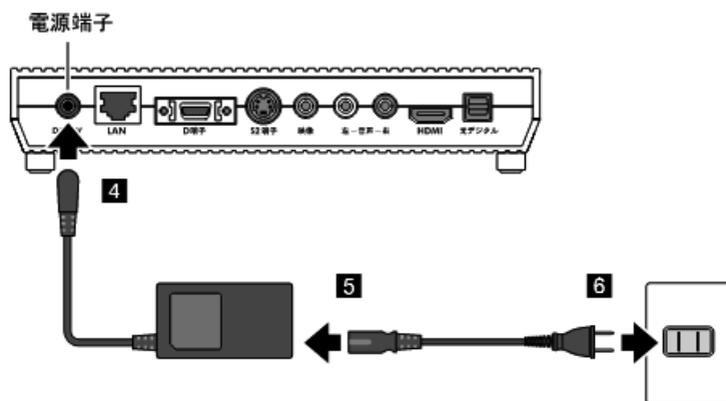








- 4 本商品の電源端子に、ACアダプタのプラグを接続します。



- 5 ACアダプタ本体に、ACアダプタのコードを接続します。
- 6 ACアダプタのコードを、電源コンセントに接続します。

### 1-5-3 USBハードディスクの接続手順

本商品に USB ハードディスクを接続することで、以下の番組を録画できます。  
(p p. 95)

- テレビサービス
- 地上デジタル放送
- BS デジタル放送

**Memo** ・本商品に接続したUSBハードディスクへ、以下の番組は録画できません。

- 録画禁止の番組
- ビデオサービス (NHK オンデマンドを含む)
- カラオケサービス
- 当社が録画禁止と指定するもの

また、USBハードディスクに録画した番組を別のUSBハードディスクや、DVDなどのメディアにコピー/移動することはできません。

- ・本商品にてUSBハードディスクをご利用になるには、初めにご利用のST-770(本商品)にてフォーマットする必要があります。(p p. 99)



- ・USBハードディスクは「3 ひかりTVご利用の準備」(p p. 66)が終了してから接続してください。
- ・本商品に初めてUSBハードディスクを接続した場合は、必ず「USBハードディスク接続設定」(p p. 97)を操作してフォーマットと認証を行ってください。
- ・USBハードディスクを本商品に接続してフォーマットを実行すると、USBハードディスクに保存されているデータはすべて消去されます。必要なデータについてはあらかじめ他のメディアなどへの移動を行ってください。
- ・USBハードディスクを取り外すときは、本商品の主電源を切ってから取り外すか、[USBハードディスク取り外し]画面から取り外してください。(p p. 98)
- ・本商品がUSBハードディスクへアクセス中は、USBハードディスクを取り外したり、USBハードディスクや本商品の主電源を切らないでください。
- ・本商品でフォーマットしたUSBハードディスクは、パソコンなど他の機器では利用できません。本商品専用の録画用ハードディスクとしてご利用ください。



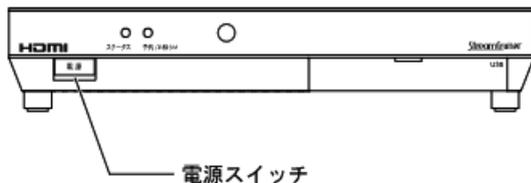


## 1-6 主電源を入れる

本商品が正しく接続されているか確認したあと、本商品の主電源を入れます。

### 1 前面にある電源スイッチを押して、主電源を入れます。

本商品に主電源が入り、自動的にファームウェア更新の確認が始まります。  
(p p. 122)



**Memo** ファームウェア更新中には、本商品の状態に応じてステータスランプが点滅(緑/赤/橙色)します。  
ファームウェア更新は数分かかる場合があります。

### δ 注意

ステータスランプが点滅状態(緑/赤/橙色)のときには、主電源を切らないでください。本商品が正常に起動しなくなる恐れがあります。

**故障** 本商品が正常に動作しない場合は、「5-1 故障かなと思ったら」(p p. 118)で故障の内容を確認してください。  
それでも解決できないときは、裏表紙に記載の弊社サポート窓口までお問い合わせください。

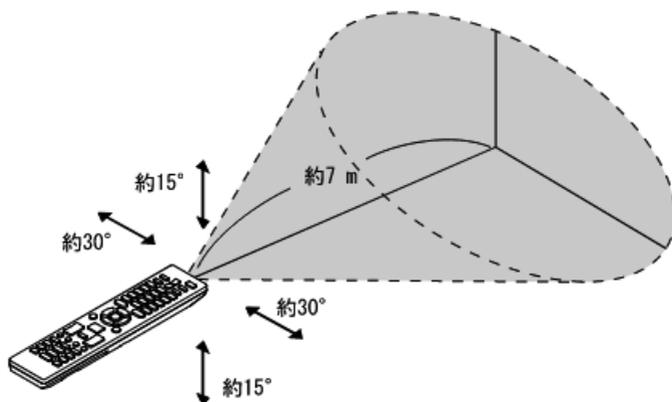


## 2-2 リモコンの送信範囲

リモコンから送信される赤外線信号の送信範囲は次のとおりです。  
この範囲内にてご使用ください。

距離：約 7m

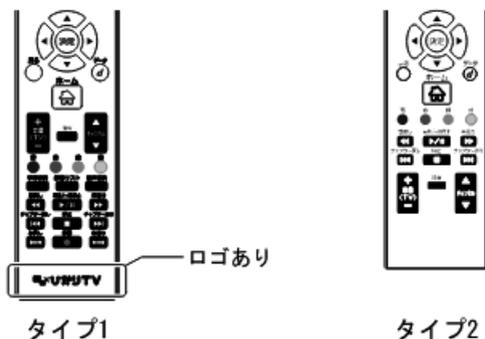
角度：上下 約 15° 以内、左右 約 30° 以内



## 2-3 リモコンの操作方法

本商品は、2種類のリモコンに対応しています。

	機能	参照先
タイプ1	リモコン下部に「ひかりTV」のロゴがあります。	p. 42
タイプ2	リモコン下部に「ひかりTV」のロゴがありません。	p. 46

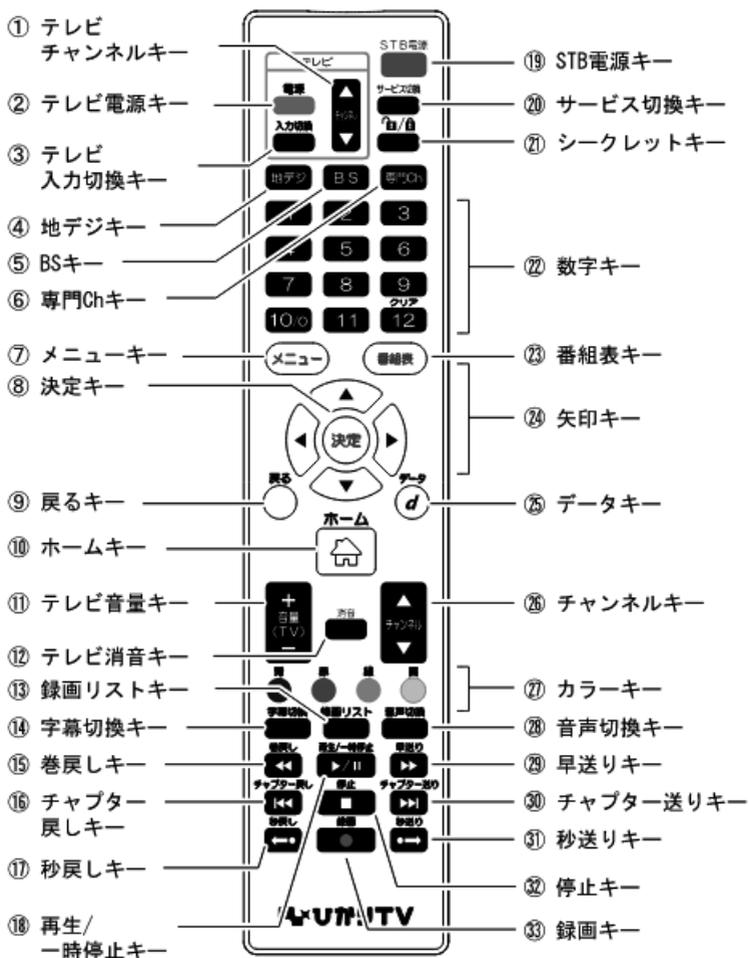


リモコンは、画面の状態によって操作方法が異なります。  
各キーの機能は以下のページをご参照ください。

各キーの機能	参照先
サービス画面を操作する	p p. 50
地上デジタル放送/BS デジタル放送を見る	p p. 52
テレビサービスを見る	p p. 54
ビデオサービスを見る	p p. 56
カラオケサービスを見る	p p. 58
録画する/録画番組を再生する	p p. 60
接続したテレビを操作する	p p. 62

各キーの機能説明については、タイプ1のキー配列を例に説明しています。  
タイプ2のリモコンをご利用のお客様は、タイプ2の配列に置き換えて、お読みください。  
なお、リモコンに使用されているアイコンは共通です。

## タイプ 1



### Memo

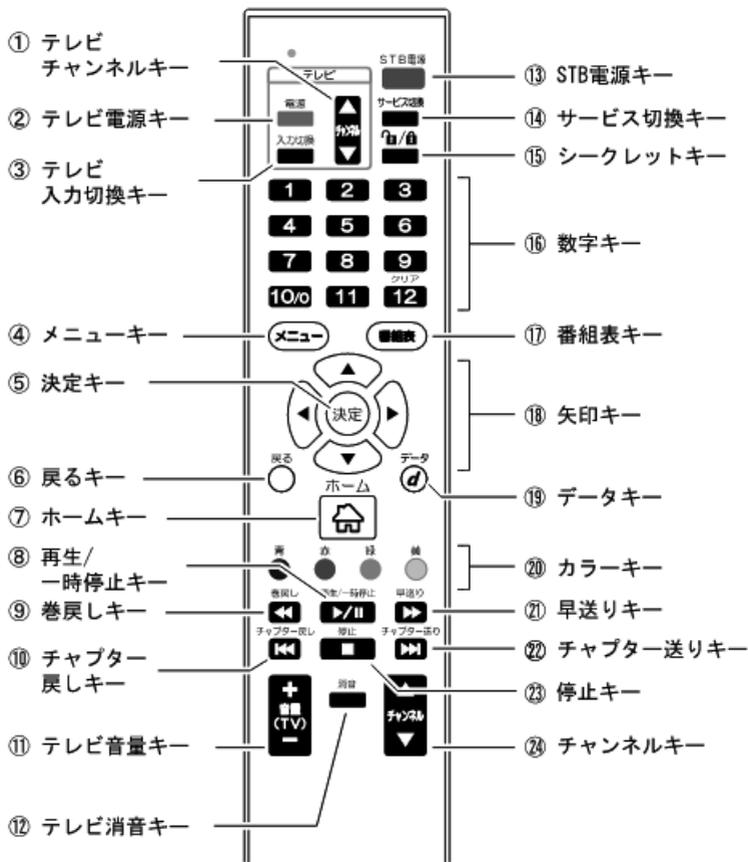
- ・①、②、③、⑪、⑫は接続したテレビを操作するキーです。(p p. 62)
- ・[STB 電源キー]では、主電源を入れたり、切ったりすることはできません。主電源を入れたり、切ったりする場合は、本商品前面の電源スイッチで操作します。(p p. 38)







## タイプ 2



### メモ

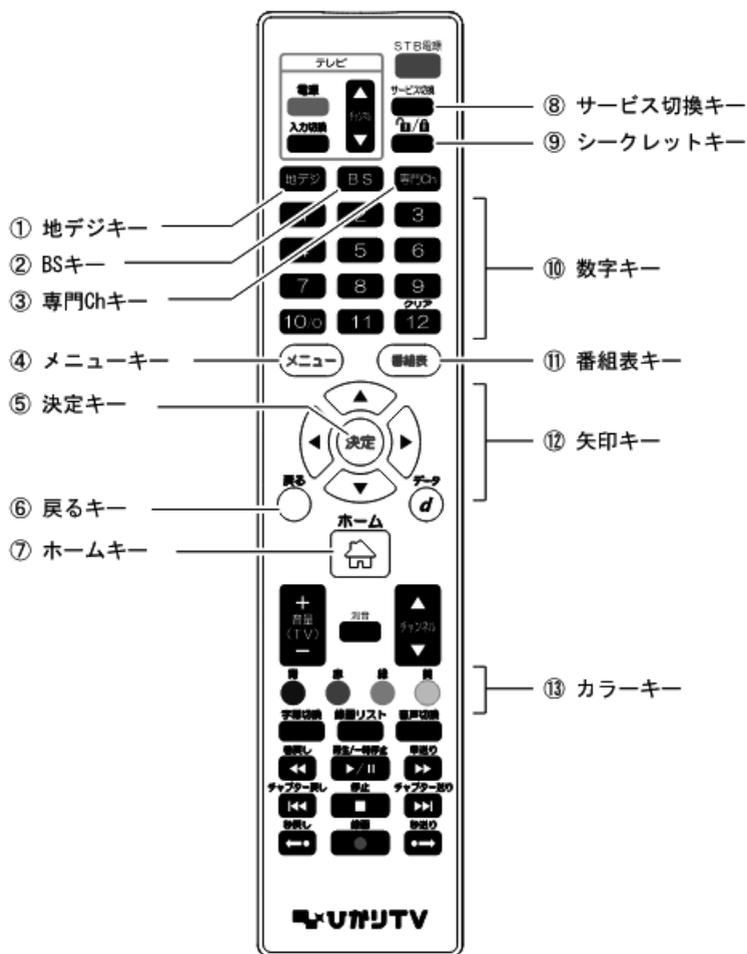
- ・①、②、③、⑪、⑫は接続したテレビを操作するキーです。(p p. 62)
- ・[STB 電源キー]では、主電源を入れたり、切ったりすることはできません。主電源を入れたり、切ったりする場合は、本商品前面の電源スイッチで操作します。(p p. 38)







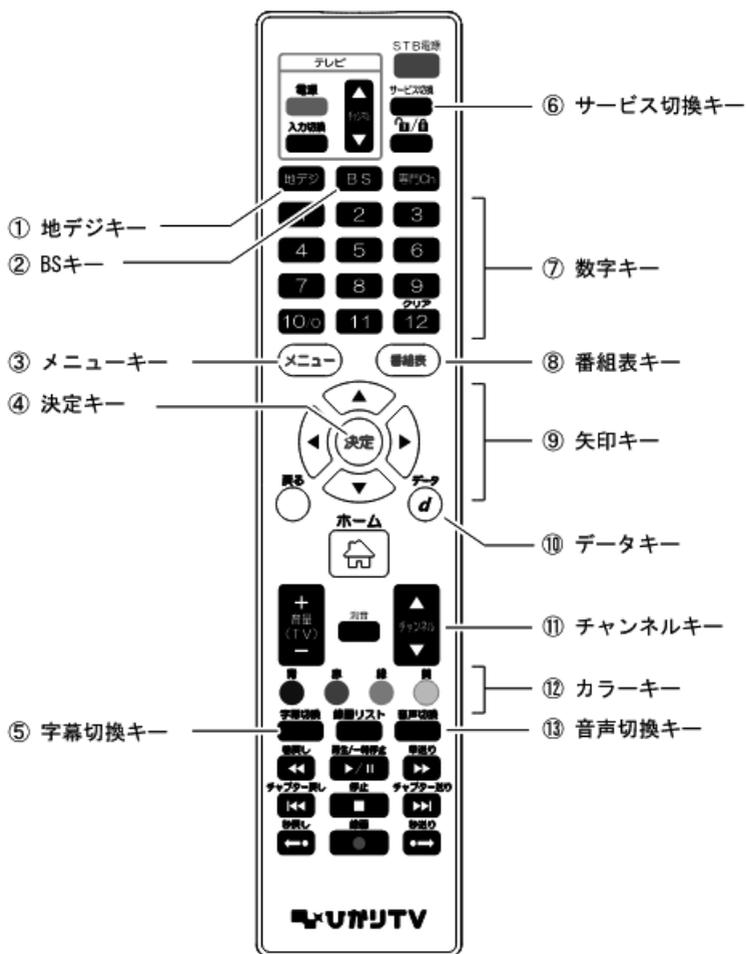
## 2-3-1 サービス画面を操作する



**Memo** ①、②、③はタイプ2では対応していません。



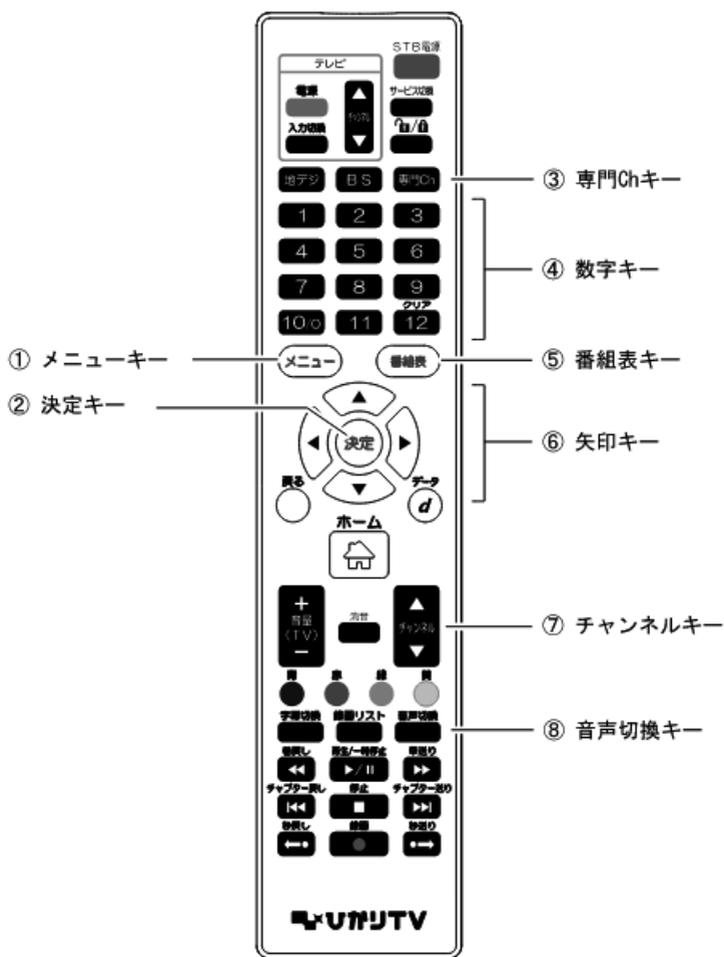
## 2-3-2 地上デジタル放送/BS デジタル放送を見る



**Memo** ①、②、⑤、⑬はタイプ2では対応していません。



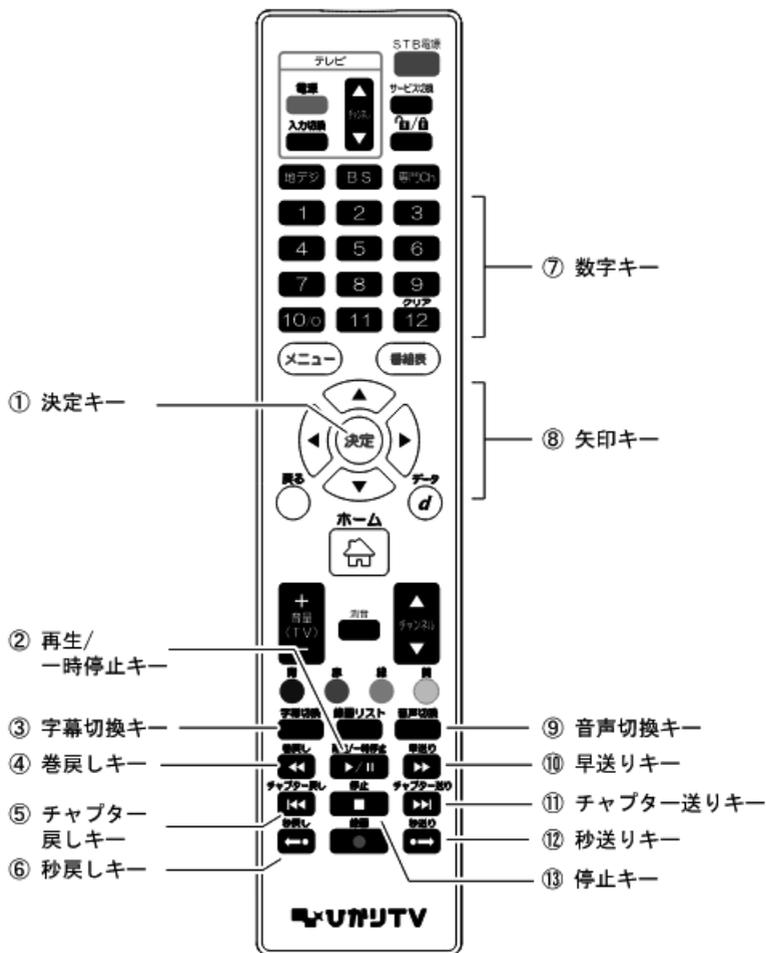
## 2-3-3 テレビサービスを見る



**Memo** ③、⑧はタイプ2では対応していません。



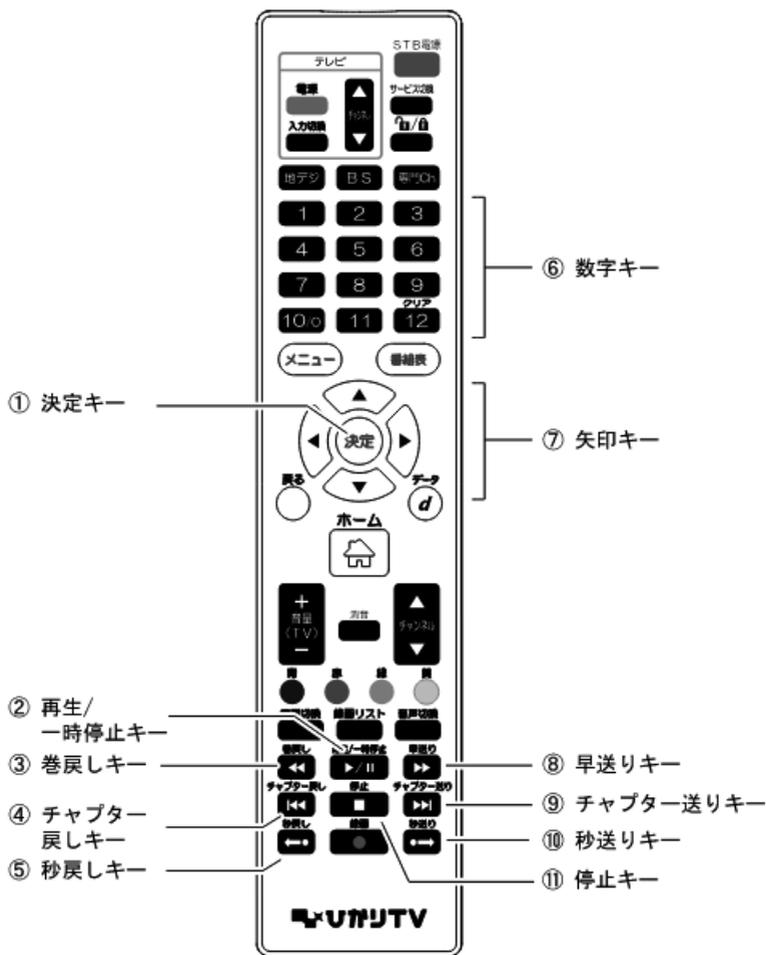
## 2-3-4 ビデオサービスを見る



**Memo** ③、⑥、⑨、⑫はタイプ2では対応していません。



## 2-3-5 カラオケサービスを見る



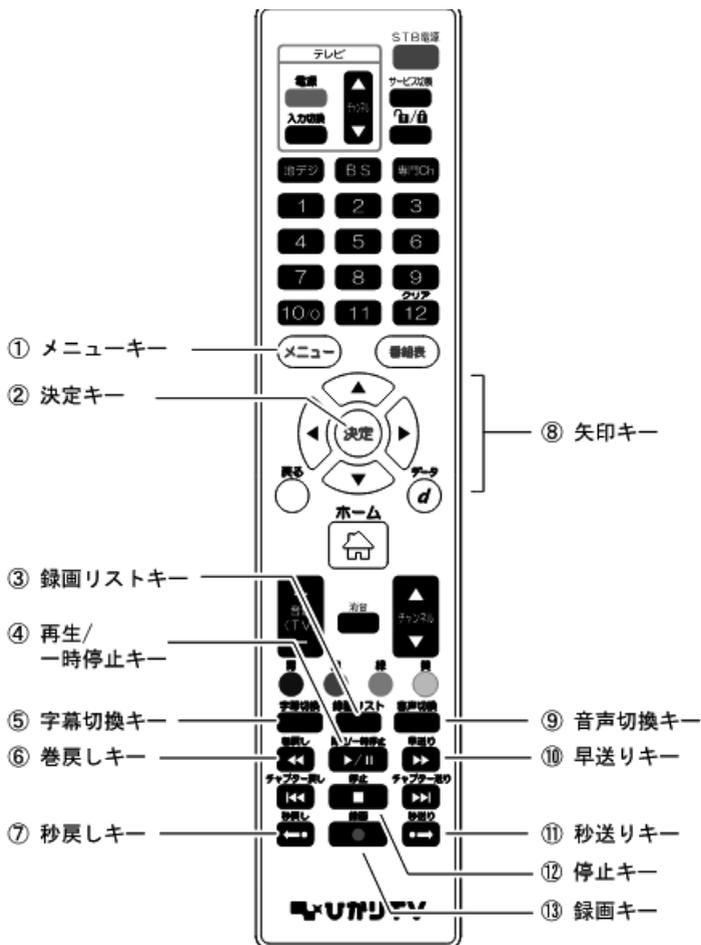
**Memo** ⑤、⑩はタイプ2では対応していません。



## 2-3-6 録画する/録画番組を再生する

本商品に USB ハードディスクを接続することで、以下の番組を録画できます。  
(p p. 95)

- テレビサービス
- 地上デジタル放送
- BS デジタル放送

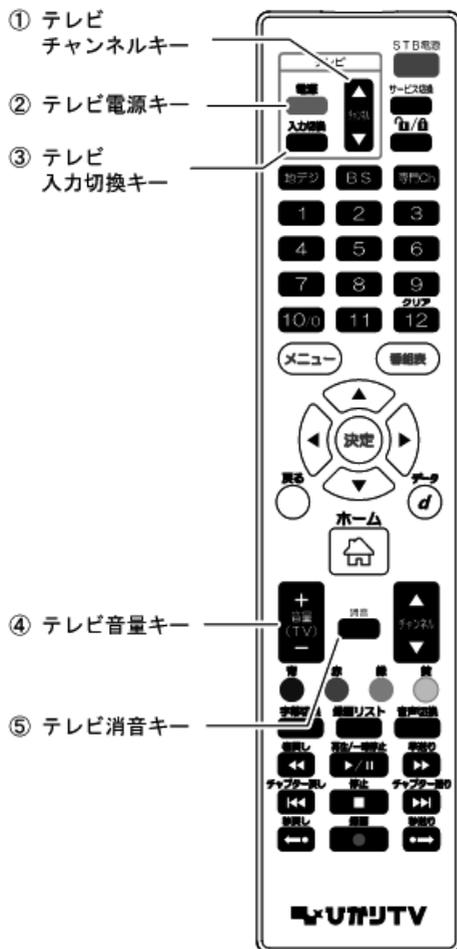


**Memo** ③、⑤、⑦、⑨、⑪、⑬はタイプ2では対応していません。



## 2-3-7 接続したテレビを操作する

**メモ** 本商品のリモコンで、テレビを操作するためには「テレビを操作するための設定」(p.64)を操作してください。





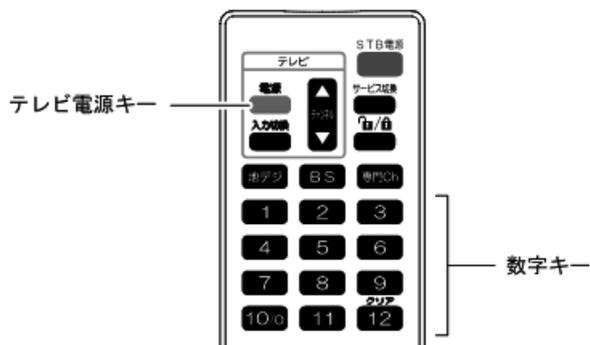
---

## テレビを操作するための設定

本商品に付属のリモコンで、テレビを操作できるように設定します。

- 1 テレビの電源を入れます。
- 2 本商品のリモコンを使い、テレビのリモコン受光部に向けて信号を登録します。

[テレビ電源キー]を押しながら、3桁の番号を[数字キー]で入力します。



キー操作は次ページの表を参照し、ご使用されているテレビメーカーに合わせて登録してください。



# 3 ひかりTVご利用の準備

本章では、ひかりTVを利用するまでの準備について説明します。

## 3-1 初期設定

初めて本商品をご使用される場合は、次の手順に従い初期設定をしてください。



初期設定を開始する前に、NTT 東日本よりお送りしている「開通のご案内」、もしくはNTT 西日本からお送りしている「お申し込み内容のご案内」と、「開通のご案内」をご用意ください。







- 5 『開通のご案内』、『お申し込み内容のご案内』などに記載されている ID をリモコンの[数字キー]で入力します。

・ **フレッツ 光ネクストをご利用のお客様**

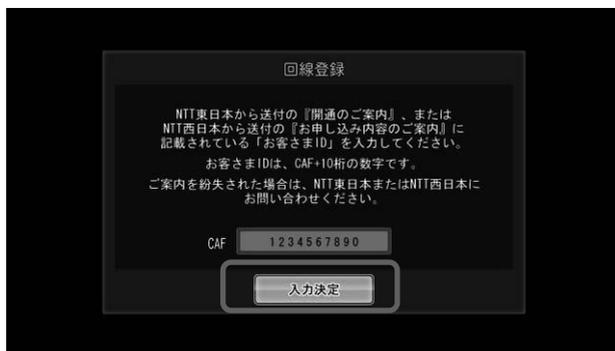
NTT 東日本よりお送りしている『開通のご案内』、もしくは NTT 西日本よりお送りしている『お申し込み内容のご案内』に記載の CAF+10 桁の数字をご参照のうえ、入力してください。

・ **NTT 東日本エリアで B フレッツをご利用のお客様**

『開通のご案内』に記載の COP+8 桁の数字をご参照のうえ、入力してください。

・ **NTT 西日本エリアでフレッツ・光プレミアム、  
または B フレッツとフレッツ・v6 アプリをご利用のお客様**

『お申し込み内容のご案内』に記載の S+10 桁の数字 (Sub No.) をご参照のうえ、入力してください。



画面はフレッツ 光ネクストをご利用の場合を例にしています。















# 4 本商品の設定

本商品には、映像を視聴するための設定や、視聴を制御するための設定機能があります。本章では、各設定項目について説明します。

## 4-1 [設定]画面の概要

すべての設定は、[設定]画面から操作します。

[設定]画面の表示方法と、画面内の各ボタンの説明は、次のとおりです。

- 1 リモコンの[ホームキー]を押します。

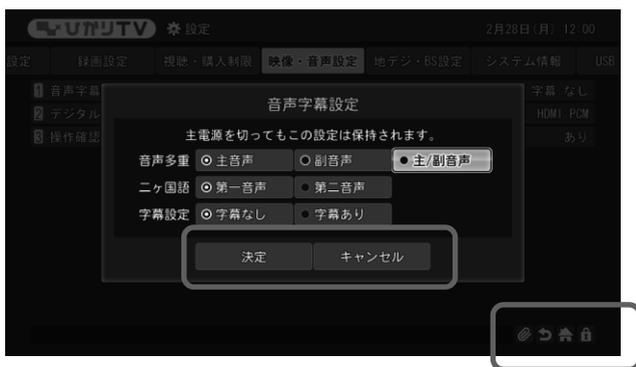
[ホーム]画面が表示されます。





## 4-1-1 共通操作

各設定画面には、共通のボタンが用意されています。



- **決定**  
設定画面の内容を反映します。
- **キャンセル**  
前画面に戻ります。  
 各画面で設定を変更(更新)された場合は、必ず **決定** を押してください。  
**決定** を押さずに、**キャンセル** を押すと、設定が反映されずに前画面に戻ります。
-  **マイページ**  
[マイページ]画面を表示します。
-  **戻る**  
前画面に戻ります。
-  **ホーム**  
[ホーム]画面に戻ります。
-  **シークレット**  
シークレットモードの設定/解除を切り換えます。  
シークレットモード 設定:   
シークレットモード 解除:   
シークレットモードを設定するためには暗証番号の入力が必要となります。(p p. 102)



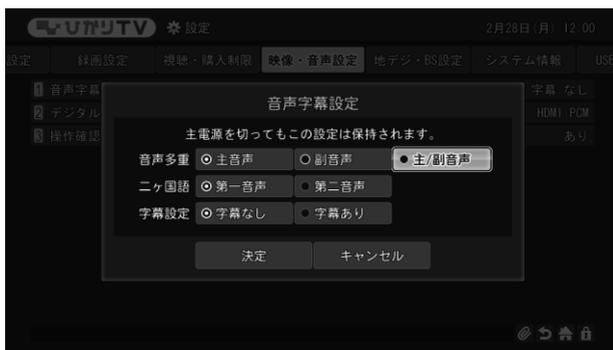






## 4-3-1 音声字幕設定

出力される音声と字幕表示を設定します。



- [音声多重]

主音声と副音声の出力を設定します。

- [二ヶ国語]

第一音声と第二音声の出力を設定します。



二ヶ国語放送では番組に2つの音声(第一音声と第二音声)を含みます。これら第一音声と第二音声のどちらの音声を出力するかを設定します。さらに第一音声と第二音声それぞれに主音声/副音声が含まれます。

二ヶ国語放送の例

第一音声 : 日本語放送(主音声:日本語、副音声:英語)

第二音声 : 英語放送(主音声:英語、副音声:フランス語)

- [字幕設定]

字幕の表示/非表示を設定します。



















## 4-5 録画設定

録画に関する項目を設定します。

USB ハードディスクの接続手順については「1-5-3 USB ハードディスクの接続手順」をご参照ください。(p. 35)

### Memo

- ・本商品にてUSBハードディスクをご利用になるには、初めにご利用のST-770(本商品)にてフォーマットする必要があります。(p. 99)
- ・本商品に接続したUSBハードディスクへ、以下の番組は録画できません。
  - 録画禁止の番組
  - ビデオサービス (NHKオンデマンドを含む)
  - カラオケサービス
  - 当社が録画禁止と指定するもの

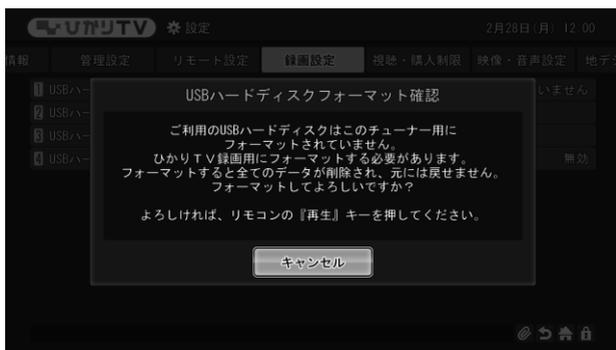
また、USBハードディスクに録画した番組を別のUSBハードディスクや、DVDなどのメディアにコピー/移動することはできません。

- ・地上デジタル/BSデジタル放送のデータ放送は再生されません。
- ・録画した番組を再生できるのは、録画したST-770(本商品)のみです。複数のST-770で録画番組の共有はできません。
- ・番組の最大録画数はUSBハードディスクごとに999番組です。USBハードディスクに残り容量があったとしても、最大録画数を超えた場合は、番組を録画できません。また、お客様でご利用のUSBハードディスクの容量や番組によって、録画可能な番組数は最大録画数と異なります。
- ・故障などにより本体を交換した場合は、交換前に録画した番組を視聴することはできません。
- ・[録画設定]画面の各項目は、本商品にUSBハードディスクが接続されている場合に表示されます。



## 4-5-1 USB ハードディスク接続設定

本商品に接続している USB ハードディスクを認証します。



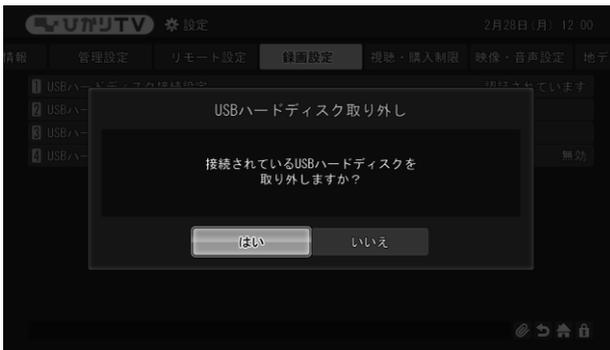
### ● [USB ハードディスク接続]

認証結果が表示されます。

- メモ**
- ・本商品に初めて USB ハードディスクを接続した場合は、[USB ハードディスク接続メッセージ]が表示されます。
  - ・必要に応じて自動で [USB ハードディスクフォーマット確認] 画面が表示されますので、フォーマットを実行してください。
  - ・USB ハードディスクを本商品に接続してフォーマットを実行すると、USB ハードディスクに保存されているデータはすべて消去されます。必要なデータについてはあらかじめ他のメディアなどへの移動を行ってください。
  - ・フォーマット中に、本商品から USB ハードディスクを取り外さないでください。
  - ・本商品でフォーマットした USB ハードディスクは、パソコンなど他の機器では利用できません。本商品専用の録画用ハードディスクとしてご利用ください。  
他の機器に接続した場合は、録画したデータが壊れる可能性があります。

## 4-5-2 USB ハードディスク取り外し

USB ハードディスクを安全に取り外します。



- [USB ハードディスク取り外し]

**はい** を選択することで、USB ハードディスクを安全に取り外せます。

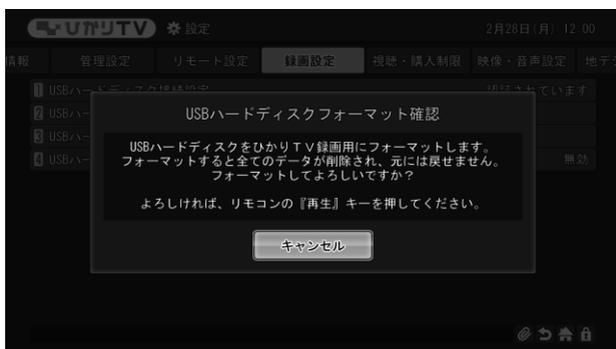
## 4-5-3 USB ハードディスクフォーマット

本商品に接続している USB ハードディスクをフォーマットします。

リモコンの[再生キー]を押すとフォーマットを実行します。



- ・USBハードディスクを本商品に接続してフォーマットを実行すると、USBハードディスクに保存されているデータはすべて消去されます。必要なデータについてはあらかじめ他のメディアなどへの移動を行ってください。
- ・フォーマット中に、本商品からUSBハードディスクを取り外さないでください。
- ・本商品でフォーマットしたUSBハードディスクは、パソコンなど他の機器では利用できません。本商品専用の録画用ハードディスクとしてご利用ください。他の機器に接続した場合は、録画したデータが壊れる可能性があります。



### ● キャンセル

USB ハードディスクのフォーマットを中止します。

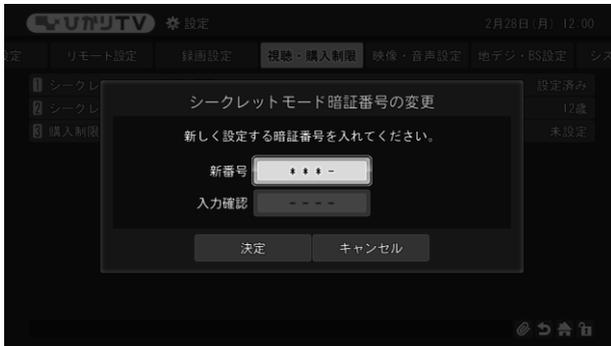




## 4-6-1 シークレットモード暗証番号

シークレットモード暗証番号を設定します。

**Memo** 初期値は「0000」です。  
安全性の観点からシークレットモード暗証番号を変更してください。



- [新番号]  
シークレットモード暗証番号(数字4桁)をリモコンの[数字キー]で入力します。
- [入力確認]  
[新番号]で入力した番号を確認するため、再度リモコンの[数字キー]で入力します。















## 4-9 USB HDD情報

本商品に接続しているUSBハードディスクから取得した情報を表示します。

メーカー	
型番	
全容量	500GB
残容量 (目安)	425GB
利用率 (目安)	残り 85.0%
録画目安時間	ひかりTV HD画質 118時間18分
	ひかりTV SD画質 135時間12分
	地デジ 78時間52分
	BS 63時間05分
全録画タイトル数	29件

- [メーカー]  
USBハードディスクのメーカー情報を表示します。
- [型番]  
USBハードディスクの型番を表示します。
- [全容量]  
USBハードディスクの全容量を表示します。
- [残容量 (目安)]  
USBハードディスクの残容量を表示します。
- [利用率 (目安)]  
USBハードディスクの利用率を表示します。
- [録画目安時間 ひかり TV HD 画質]  
テレビサービス (HD 画質番組) の録画可能な時間を表示します。
- [録画目安時間 ひかり TV SD 画質]  
テレビサービス (SD 画質番組) の録画可能な時間を表示します。
- [録画目安時間 地デジ]  
地上デジタル放送の録画可能な時間を表示します。
- [録画目安時間 BS]  
BS デジタル放送の録画可能な時間を表示します。
- [全録画タイトル数]  
録画番組のタイトル数を表示します。





---

## 4-10-1 リモート接続設定

リモートサービスに接続するための情報を表示します。

### **Memo**

表示内容は変更される場合があります。  
実際の画面を参照してください。

### ● [リモート接続設定]

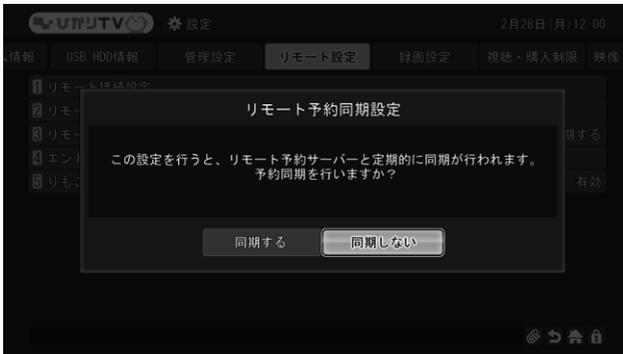
接続設定を行うサイトおよび、接続パスコードが表示されます。



### 4-10-3 リモート予約同期設定

リモート予約サーバーとの同期を設定します。

**Memo** 本設定を行うためには、リモート接続設定を行い(p.113)、少なくとも1人のユーザが登録されている必要があります。



- [同期する]  
リモート予約サーバーと予約情報を同期します。
- [同期しない]  
リモート予約サーバーと予約情報を同期しません。

## 4-10-4 エントリーコード表示

登録されているエントリーコードを表示します。

**Memo** 本画面の表示にはシークレットモードの設定 (🔒) が必要です。  
[リモート設定]画面でリモコンの[シークレットキー]を押すか、[設定]画面右下の **シークレット** (🔒) にカーソルを合わせ、リモコンの[決定キー]を押して、シークレットモード暗証番号(初期値「0000」)を入力してください。(p. 50、80、102)



- [閉じる]  
エントリーコード表示画面を閉じます。



# 5 付録

## 5-1 故障かなと思ったら

本商品が動作しないなどでお困りのときは、まず次の点を確認してください。これらの点を確認しても本商品が正しく動作しない場合は、裏表紙に記載の弊社サポート窓口までお問い合わせください。

### 現象:まったく動作しない

原因: 本商品に電気が供給されていません。

対処: 本商品と AC アダプタが正しく差し込まれているか確認してください。  
(p p. 34)

対処: 本商品の主電源が入っていることを確認してください。(p p. 38)

対処: AC アダプタが、本商品のものであることを確認してください。

---

原因: 本商品が壊れている。

対処: ステータスランプおよび、予約/お知らせランプが交互に桃色点滅している場合は、本商品が故障している可能性があります。裏表紙に記載の弊社サポート窓口までお問い合わせください。

### 現象:画面が表示されない

原因: 本商品と周辺機器が正しく接続されていません。

対処: 周辺機器と正しく接続されているか確認してください。(p p. 23)

対処: 接続している端子や、接続の向きが正しいか確認してください。(p p. 23)

対処: ネットワーク接続機器の LINK ランプなどを確認してください。

---

原因: 本商品の主電源が入っていない。

対処: 電源スイッチを押して、主電源を入れてください。(p p. 38)

---

原因: 本商品がスタンバイ状態になっている。

対処: ステータスランプが赤色に点灯している場合は、本商品はスタンバイ状態です。リモコンの [STB 電源キー] を押して、スタンバイを解除してください。(p p. 41)

---

原因: テレビの外部入力の選択が間違っている。

対処: 接続しているテレビの外部入力の選択を確認してください。

### 現象:ホーム画面が表示されない

原因：サーバとの通信でエラーが発生している。

対処：ステータスランプが桃色に点滅し続けている場合は、サーバとの通信でエラーが発生しております。本商品とネットワーク接続機器の接続を確認し、本商品の主電源を切って、再度、主電源を入れてください。  
(p p. 17、23、38)

---

原因：サービスの申し込みが完了していない。

対処：フレッツ 光ネクスト、NTT 東日本の「Bフレッツ」、NTT 西日本の「フレッツ・光プレミアム」または「Bフレッツとフレッツ・v6 アプリ」のお申し込みが完了しているかご確認ください。(p p. 70)

対処：ひかりTVのお申し込みが完了しているかご確認ください。

---

原因：現在のお申し込み内容ではひかりTVが利用できない。

対処：お申し込み内容をご確認ください。

### 現象:画面が暗い

原因：本商品と周辺機器が正しく接続されていません。

対処：周辺機器と正しく接続されているか確認してください。(p p. 23)

対処：接続している端子や、接続の向きが正しいか確認してください。(p p. 23)

### 現象:リモコンから操作できない

原因：リモコンの電池が消耗している。

対処：電池を交換してください。

---

原因：リモコンの送信範囲外で操作している

対処：送信範囲内で操作してください。(p p. 40)

また、リモコン受光部の前に障害物がないか確認してください。

### 現象:リモコンでの操作が効かない / 3分以上放置しても画面が動かない

原因：本商品で異常が発生しています。

対処：本商品の主電源を切って、再度、主電源を入れてください。(p p. 38)

### 現象:日本語と英語が同時に聞こえる / 英語しか聞こえない

原因: 音声の出力方法が正しく設定されていません。

対処: 設定が正しいか確認してください。(p p. 85)

### 現象:音声がステレオで聞こえない

原因: 本商品と周辺機器が正しく接続されていません。

対処: 周辺機器と正しく接続されているか確認してください。(p p. 23)

対処: 接続している端子や、接続の向きが正しいか確認してください。(p p. 23)

### 現象:音声が聞こえない

原因: 音声の出力方法が正しく設定されていません。

対処: リモコンの[テレビ消音キー]が押されていないか確認してください。

(p p. 62)

---

原因: 本商品と周辺機器が正しく接続されていません。

対処: 周辺機器と正しく接続されているか確認してください。(p p. 23)

対処: 接続している端子や、接続の向きが正しいか確認してください。(p p. 23)

### 現象:「番号が違います」などと表示される

原因: 暗証番号などを確認してください。

対処: 暗証番号を忘れた場合は、初期化して再度設定いただくか、裏表紙に記載の弊社サポート窓口までお問い合わせください。

### 現象:映像コンテンツの視聴時に何も表示されない / 視聴時の画像が乱れる

原因: ご利用の環境や回線の状況によっては、まれに画像が乱れる場合があります。

対処: 本商品の主電源を切って、ネットワーク接続機器を再起動し、再度、本商品の主電源を入れてください。それでも解消しない場合は、裏表紙に記載の弊社サポート窓口までお問い合わせください。

### 現象:HDMI 接続で映像が映らない / 正常な映像が映らない

原因：本商品の主電源を入れた後に、テレビの電源を入れた。

対処：本商品の主電源を切った後、再度、主電源を入れてください。

---

原因：本商品の主電源を入れた状態で、HDMI 端子ケーブルを抜き差しした。

対処：本商品の主電源を切って、HDMI 端子ケーブルを接続し直し、再度、本商品の主電源を入れてください。

---

原因：DVI デジタル入力端子に接続した。

対処：HDMI 入力端子と接続してください。(p p. 28)

---

### 現象:USB ハードディスクに録画できない

原因：正しく接続されていない。

対処：本商品と USB ハードディスクとの接続を確認してください。(p p. 35)

---

原因：正しく認証されていない。

対処：[USB HDD 情報]画面で認証されていることを確認してください。  
(p p. 110)

---

### 現象:USB ハードディスクに録画した番組が再生できない

原因：USB ハードディスクに録画した番組のデータが壊れている。

対処：お客様のご利用環境を確認ください。

USB ハードディスクを使用中に以下の原因などでデータが壊れる場合があります。

- ・ USB ハードディスクが故障した
- ・ ネットワークに異常が発生した
- ・ USB ハードディスクへのアクセス中に、本商品の主電源を切った
- ・ USB ハードディスクへのアクセス中に、USB ケーブルを抜去した、または、USB ハードディスクの電源を切った

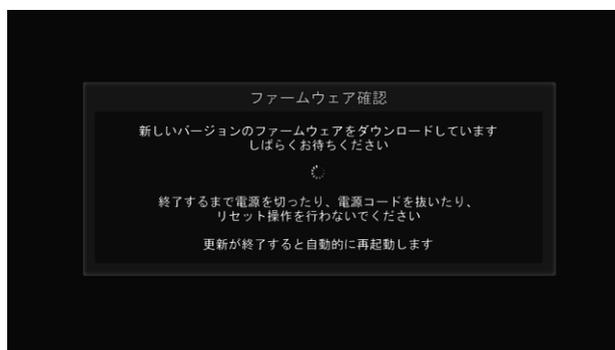
## 5-2 ファームウェア更新について

本商品は自動的にファームウェアを更新します。  
新しいファームウェアがあるときは次のタイミングで更新されます。

- 主電源を入れたとき
- スタンバイ状態にした直後
- スタンバイ状態で、1日1回の定期更新の時間になったとき

**Memo** 1日1回の定期更新の時間にスタンバイ状態になっていない場合は、更新されません。

ファームウェア更新時は次の画面が表示されます。



更新が終わると、自動的に再起動します。

### δ 注意

ステータスランプが点滅状態(緑/赤/橙色)のときには、主電源を切らないでください。本商品が正常に起動しなくなる恐れがあります。

**Memo** ファームウェア更新中には、本商品の状態に応じてステータスランプが点滅(緑/赤/橙色)します。  
ファームウェア更新は数分かかる場合があります。

## 5-3 本商品を初期化する

本商品に設定された情報を消去し、工場出荷時の状態に戻します。

### δ 注意

本商品は、お客様固有のデータを登録、または保持する商品です。本商品内のデータが流出すると不測の損害を被る恐れがあります。

本商品を返却などされる際には、本商品のデータは必ず消去してください。

#### 1 [設定]画面を表示します。

[設定]画面の概要 (p. 78)

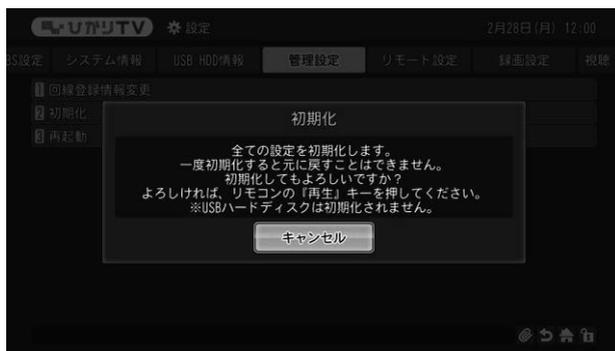
#### 2 メニューの[管理設定]にカーソルを合わせ、リモコンの[決定キー]を押します。

[管理設定]画面が表示されます。



- Memo**
- ・本画面の表示にはシークレットモードが設定 (f) されている必要があります。(p. 50)
  - ・初期化終了後、自動的に再起動します。
  - ・USBハードディスクは初期化(フォーマット)されません。

- 3 メニューの[初期化]にカーソルを合わせ、リモコンの[決定キー]を押します。  
[初期化]画面が表示されます。



- 4 リモコンの[再生/一時停止キー]を押します。  
初期化が始まり、本商品が再起動します。  
再起動が終了すると、初期画面に戻り初期化が終了します。

## 5-4 仕様一覧

### Stream Cruiser ST-770

項目		仕様
LANインタフェース	ポート数	1ポート RJ45コネクタ (LAN)
	準拠規格	IEEE802.3 (10BASE-T) IEEE802.3u (100BASE-TX)
	データ伝送方式	10Mbit/s/100Mbit/s・全二重/半二重 自動認識
	MDI/MDI-X	自動認識
USBインタフェース		2ポート USB 2.0
映像出力 (NTSC)		1ポート RCAピンジャックコンポジット端子
映像出力 (S2映像)		1ポート Y/Cコネクタ
映像出力 (D3)		1ポート D端子 (14pinリセプタクル)
映像出力 (HDMI)		1ポート HDMI端子
音声出力 (左右)		1ポート RCAピンジャック
音声出力 (光デジタル)		1ポート S/PDIF端子
外形寸法 (mm)		約 200 (W) × 39.5 (H) × 162 (D) (突起部、縦置台含まず)
筐体設置方法		縦置き、横置き可能
質量		約 600g
一般財団法人 VCCI協会		クラスB情報技術装置
電源		外付専用ACアダプタによる
定格入力電圧・電流		DC12V/2A
消費電力		24W以下 (USB含む)
動作温度・湿度		5°C~40°C、5%~85% (結露なきこと)

## 端末仕様:映像・音声復号化機能

項目		仕様
映像符号化方式		ISO/IEC 13818-2 (MPEG-2)
		ISO/IEC 14496-10 (MPEG-4 Part10 Advanced Video Coding/ ITU-T Rec. H. 264)
音声符号化方式		ISO/IEC 11172-3 (MPEG-1 Layer I および II)
		ISO/IEC 13818-7 (MPEG-2 AAC-LC)
		ISO/IEC 14496-3、 Subpart 4 (MPEG-4 AAC-LC)
多重分離	多重方式	ISO/IEC 13818-1
	ストリーム タイプ	トランスポートストリーム (TS/TTS)

## 端末仕様:ストリーミング機能

項目		仕様
伝送プロトコル		RTP (RFC 1889)
		RTCP (RFC 1890)
VODストリーミング 制御プロトコル		RTSP (RFC 2326)
ストリーミングデータ受信 方式		VOD : ユニキャスト受信
		テレビ放送 : マルチキャスト受信 (MLDV2)

## 端末仕様:パケットロス補償機能

項目	仕様
パケット欠損回復方式	ProMPEG COP3 1D

## AC アダプタ

項目	仕様
外形寸法 (mm)	約 52 (W) x 29 (H) x 90 (D)
重量	約 200g
電源	AC100V±10V (50/60Hz) 差込プラグはJIS C 8303に規定された普通型2極に対応。 JWDS0028に規定するレベルIIの耐トラッキング性能を満たす。
出力電圧	DC12V
安全性	電気用品安全法認可品

#### AAC (Advanced Audio Coding)

映像符号化方式 MPEG-2 で使われる音声信号の圧縮方式。  
CS、BS デジタル放送や地上デジタル放送で利用されている。  
最大 48ch までの音声チャンネル数に対応している。

#### bit/s (bit per second)

データ伝送速度の単位。一秒間に伝送されるビット数。  
「bps」と表示されることもある。

#### D 端子

ビデオ機器を接続するために作られた日本独自の規格。  
コンポーネント映像信号 (Y/Cb/Cr など) を 1 本のケーブルで接続できるように端子を 1 つにまとめたもの。コネクタの形状が D 型をしていることから「D 端子」と呼ばれる。  
内部の信号はアナログ信号である。

#### Ethernet (イーサネット)

米国 XEROX 社によって開発された LAN の通信方式。  
IEEE802.3 で規定された CSMA/CD 方式と同等な通信手段。使用するケーブルやリンク速度によって「10BASE-T」「100BASE-TX」という呼び方もある。常時双方向の通信が可能な「全二重」と、送信と受信を交互に切り換える「半二重」がある。

#### FEC (Forward Error Correction)

順方向の欠損補償方式。

#### H. 264

携帯機器から HDTV (high definition television) までカバーする高圧縮効率の動画圧縮技術。MPEG-2 や MPEG-4 などよりも高い圧縮率を実現する。

#### HDMI (High-Definition Multimedia Interface)

パソコンディスプレイの接続標準規格である DVI に、音声伝送機能・著作権保護機能・色差伝送機能を加えられた AV 家電向けの規格。  
非圧縮デジタル音声・映像を伝達し、高品質の画質、音声とも劣化はしない。HDMI ではフルスペックハイビジョン (フル HD、解像度水平 1920 × 垂直 1080 画素) の機能を基本としている。  
制御信号も送ることができるので、各 AV 家電間の連携が簡単にできる。

#### IP アドレス

TCP/IP を使ったネットワーク上に接続されたコンピュータなどを識別するためのアドレス。

## LAN(Local Area Network)

会社、組織、学校、工場、ビル、フロアなど、ある限定された範囲に敷設されたコンピュータ通信のためのネットワーク。距離、伝送路、トポロジ、プロトコルの明確な定義はないが、一般的には伝送距離が数 m~数十 km、リンク速度は 1M~数 Gbit/s 程度である。

ケーブルや無線などの伝送媒体を複数のコンピュータで共用し、互いに独立した通信を実行できる。

## MPEG-2

MPEG のうち、高画質、高レートの用途を目的に作られたフォーマット。

MPEG-1 が VHS クラスの 352x240 の解像度を基本としているのに対し、MPEG-2 はそれ以上の解像度、高レートでの動画の扱いが規定されている。

## PCM(Pulse Code Modulation)

音声などのアナログ信号をデジタル信号へ変換する方式の 1 つ。

音楽 CD などで利用されている。

音声チャンネル数はステレオ (2ch) が一般的である。

## S 端子 (Separate 端子)

テレビ受像機やビデオテープレコーダで用いられる、映像信号の入出力用コネクタの規格。

NTSC などのコンポジット映像信号を輝度信号 (同期信号も重畳) と色信号の 2 系統に分離 (Separate) して伝送する。

## USB(Universal Serial Bus)

コンピュータのインタフェース規格の 1 つ。コンピュータに周辺機器を接続するためのシリアルバス規格。

## USB 機器

USB 規格のインタフェースを有する周辺機器の総称。

[あ]~[お]

## インターネット

世界中に張り巡らされたコンピュータ通信のための通信網。

[さ]~[そ]

## 自動認識(オートネゴシエーション)

Ethernet の 10Mbps/100Mbps のリンク速度と、全二重/半二重の設定および MDI/MDI-X の設定を自動的に選択する機能。

## ストリーミング

主に音声や動画などのマルチメディアデータを再生する方式の一種。動画などの大きいサイズのデータを再生する際に、データ転送開始とほぼ同時に再生を開始することにより、待ち時間を大幅に短縮することが可能となる。

## [な]～[の]

### ネットワーク接続機器

データ中継装置の1つで、プロトコルに依存して、ネットワークアドレスに基づいてデータ中継を行う装置。プロトコルごとに決められているある手順に従ってネットワークの経路を学習し、最適な経路を使った中継を行うことができる。

## [は]～[ほ]

### パケット欠損回復機能

中継装置やネットワーク接続機器で廃棄されたIPパケットを復元させる技術で、高品質な映像配信サービスには不可欠。映像配信サービスでは、欠損したパケットの再送を行うことができないため、FEC(Forward Error Correction)によりパケット欠損の補償を行う。

### ファームウェア

本商品を動作させるためのソフトウェア。本商品ではフラッシュメモリに搭載されている。

### ファームウェア更新

ファームウェアを最新のものに変更すること。

### フラッシュメモリ

電源を切っても内容を保持しておけるメモリチップ。

## [ま]～[も]

### 文字スーパー

デジタル放送で視聴者へお知らせしたい情報を番組視聴中の画面上に文字で表示する機能。

## 5-6 索引

各部名称	16	県域設定	90
D 出力端子	18	購入制限暗証番号設定	104
HDMI 出力端子	18	再起動	108
S ビデオ出力端子	18	シークレットモード	
USB ポート	16	暗証番号	102
映像出力端子	18	シークレットモード	
ステータスランプ	16, 17	表示設定	103
ステレオ音声 出力端子	18	システム情報	109
電源スイッチ	16	視聴・購入制限	101
電源端子	18	初期化	107
ネットワーク接続ポート	18	地域設定	89
光デジタル 音声出力端子	18	地デジ・BS 設定	88
予約/お知らせランプ	16, 17	地デジのチャンネル設定	92
リモコン受光部	16	デジタル音声出力設定	86
画面		操作確認音設定	87
USB HDD 情報	110	ネットワーク設定	93
USB ハードディスク		メニュー一覧	81
省電力設定	100	文字スーパー	94
USB ハードディスク		郵便番号設定	91
接続設定	97	リモート接続設定	113
USB ハードディスク		リモート接続確認・解除	114
取り外し	98	リモート設定	112
USB ハードディスク		リモート予約同期設定	115
フォーマット	99	録画設定	95
映像・音声設定	84	故障かなと思ったら	118
エントリーコード表示	116	ご注意	11, 14
音声字幕設定	85	主電源	38
回線登録情報変更	106	仕様	125
画面の概要	78	初期化	123
管理設定	105		
共通操作	80		

接 続 .....	23
USB ハードディスクの接続 ..	35
周辺機器の接続 .....	26
全体構成 .....	24
設 置 .....	20
縦置き .....	21
横置き .....	20
初期設定 .....	66
操作の流れ .....	19
地上デジタル放送/	
BS デジタル放送の設定 ..	72
特 長 .....	10
パッケージの内容 .....	15
ひかりTVの利用 .....	66
ファームウェア更新 .....	122
本商品の設定 .....	78
用語集 .....	127
リモコン .....	39
カラオケサービスを見る ..	58
サービス画面の操作 .....	50
接続したテレビの操作 .....	62
操作方法 .....	41
送信範囲 .....	40
地上デジタル放送/	
BS デジタル放送を見る ..	52
テレビサービスを見る .....	54
テレビ設定 .....	64
電池の挿入 .....	39
ビデオサービスを見る .....	56
録画する/	
録画番組を再生する ..	60



---

当社ホームページでは、各種商品の情報やバージョンアップサービスなどを提供しています。  
本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

**当社ホームページ**

<http://www.hikaritv.net/>

**Web からのお問い合わせフォーム**

<http://www.hikaritv.net/support/inquire/>

---

Ver. 6.1 (2022.7)